

	成果	課題
視点 1	<p>事前読み 事前読み→挿絵があることで、思い出すことができ、物語の主人公の気持ちをきちんと考えることができた。 事前読みは（研究主任の話にあったように）課題をもたせる上で有効</p> <p>書く活動 自分の考えを発表することができた。 発表しやすくなった。 書く時間が十分に取られていた。</p> <p>場 p4cで意見交換をしているとき、全員がきちんと意見を聞いていた。→授業規律がきちんと身につけている。 椅子だけで円形になって並んでいたが良いと思った。 発表者の話が聞き取りやすく、表情も見える。話しやすい雰囲気。</p> <p>交流 補助発問の準備が効果的だった。葛藤の場面を先生の発問で意図的に作っていたので、考えが少し深まった子もいたのではないか。「行かない」だけでなく、「行くかも」という考えにも触れることができた。（本音）小1なのにしっかり考えられていると感じた。最後、自分のこととして、考えられている子がいた。しっかり個にもどせている。</p> <p>役割演技 台詞を考えさせることで、「自分のこと」として捉えさせたのはGOOD</p>	<p>役割演技 ぼんたの考えを子どもが言う→その言葉に対して教師が誘う。さらに子どもを迷わせてしまったのでは？断った後に誘われていた らどう思ったのか聞いても良かったのでは？ ぼんたの葛藤を全体でよく捉えさせておきたい。その上で、「自分なら断れるかどうか」を考えさせるとよいのでは？</p> <p>交流 ぼんたの気持ちをもっとほり下げられると良かった。ぼんたも行きたいなという気持ちがあったのでは秘密基地に行っていたら どうなっていたのか考えさせる 話の方向を修正することも必要では・・・ 良いことをした気持ち良さに子ども達をひっぱりたかった。</p>
視点 2	<p>家庭との連携←どんなものか分からないが、良い手立てだと思います。 ※今度教えてほしいです。</p>	